

石を材料にして造られた遺品、自然石の石面に何らかの形態彫刻を加えたものが石造文化財です。座光寺には440基以上もの石造文化財があります。これらを現地で、自分の目で確かめ探してみよう。



馬頭観音

ばとうかんのん

文字だけを記したものと、半彫り^{はんぼり}で頭の上に馬頭をいただく観音様があります。馬の守り神、人々の旅の安全を祈る神として、多くは道筋に立てられ祀^{まつ}られています。座光寺全体で110基ほどあります。



恒川清水の十王堂

ごんがわしみずのじゅうおうどう

十王とは仏の世界にあって、死者の生前^{せいぜい}の罪業^{ざいごう}を裁判する王です。死者は順次十名の王の裁きを受けて、極楽・地獄^{じごく}いずれかの世界へ行くといわれています。生きている者が死者の罪を軽くし、自分が死んだときに罪を軽くしてもらえるようにとの願いから、十王は祀られ信仰されました。恒川清水の十王堂には20基の像が祀られています。中央に安置されている舟形地蔵尊^{ふながた じ ぞう ぞん}には寛永21年7月吉^{かんえい} (1644)とあり、飯田下伊那では一番古いものです。



奪衣婆

人頭杖

浄玻璃の鏡

●奪衣婆(だつえば)

三途(さんず)の川の渡し賃である六文銭を持たずにやってきた亡者(もうじゃ)の衣服を奪い取り、それを衣領樹(えりょうじゅ)に掛ける懸衣翁(けんえおう)に手渡す老鬼女。

●人頭杖(じんとうじょう)

閻魔王(えんまおう)を象徴する杖。棒頭に半月を置き、その上に人頭がある。石造の双頭、人の罪業の軽重善悪を判定する。

●浄玻璃の鏡(じょうはりのかがみ)

地獄の閻魔王庁にあって、亡者が生前に行った善悪の所業を映し出す鏡。業の鏡ともいう。

庚申塔

こうしんとう

60年目ごとに来る「かのえさる」の年に、村人の健康と豊かな生活を願って、半彫りで青面金剛の像(付随彫刻猿・鶏・童子)を刻んだり、庚申の文字等を造って、多くは旧道の辻に建てられました。現在、座光寺には25基あります。そのうち300年ほど前のものが8基あり、最古は正泉寺の元禄7年(1694)のものです。



高岡薬師堂

たかおかやくしどう

病気の苦しみから救われたいという願いをこめて、寛保元年(1741)に造られた薬師如来石仏像で、守谷市造の銘が刻まれています。「カサヤクシ」と呼ばれ、現在も老若男女に信仰されています。



大門の馬鳴菩薩(蚕玉神)

だいもんのみみょうぼさつ

高さ180cm、幅106cmの大きな像で、享和元年(1801)に耕雲寺十六世が村人や馬の安全を祈願して建立しました。中国の民間信仰に由来する養蚕や機械の仏様です。

日本には天竺国から小船に乗せられ常陸に漂着した伝説(女神と蚕影神社)や、東北地方のオシラサマ伝説(馬頭)があり、それが造形化されたものです。飯田下伊那地方でこれほど大きな像はほかにはありません。



巳神様

へびがみさま

自然石に「巳」の文字を刻んだり、蛇の姿を浮き彫りにした石仏です。蛇は弁財天の使いで福德の象徴ともいわれます。



秋葉山大権現(火伏せの神)	あきはさんだいごんげん
金比羅大権現	こんびらだいごんげん
山嶽碑	さんがくひ

江戸時代後期^{かんせい}の寛政年間ころから、秋葉講^{いせ}・伊勢講^{いせ}・三峰講^{みつみね}・御嶽講^{おんたけ}・諏訪太々講^{すわいたたい}などさまざまな講が起りました。中でも秋葉講・伊勢講・金比羅講などは仲間も多く信仰^{あつ}も篤かったので、講の気持ちを表すために大きな石碑などが建てられ祀られました。秋葉講・伊勢講・三峰講・豊川講などは現在も続いています。



五輪塔	ごりんとう
宝篋印塔	ほうきょういんとう

座光寺には現在、五輪塔11基、宝篋印塔3基が現存しています。これらは15世紀後半から16世紀のもので、お墓が先祖^{くわんとつ}の供養塔とされます。

座光寺如来道しるべ

原秋葉辻下の道標	はらあきばつじしたのどうひょう
----------	-----------------

原秋葉様前辻に立てられている道標・供養塔です。文化5年(1808)に飯田町の商人らによって立てられた道しるべです。正面に「善光寺旧跡座光寺如来」と記され、右側面には「南無阿弥陀仏」が彫られています。また、道をはさんで南側には座光寺で最も古い道標があります。



そのほかの石造文化財

三界万霊塔	さんかいばんれいとう	26基
石燈籠	いしどうろう	23基
地藏菩薩	じそうぼさつ	19基
經典供養塔	きょうてんくようとう	15基
如意輪観音	にょいりんかんのん	13基
神明碑	しんめいひ	12基
観世音菩薩	かんぜおんぼさつ	10基
巡拝塔	じゅんはいとう	10基
文学碑	ぶんがくひ	9基
水神	すいじん	9基
天神	てんじん	8基
名号塔	みょうごうとう	8基
鳥居	とりい	7基
手洗石	てらいいし	7基
弘法大師	こうぼうだいし	7基
聖観音	しょうかんのん	7基
日神	へびがみ	6基
蚕玉様	こたまさま	5基
道標	どうひょう・石垣 いしがき	ほか